

様式第1の5 (第5条の2関係)

第3項 電気工事士法第4条の2 第4項 の認定申請書		平成〇〇年〇〇月〇〇日		
住民票の住所のある地区の産業保安監督宛とする 那覇産業保安監督事務所長 殿				
申請者 住 所		沖縄県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号		
氏 名		講習太郎 印		
生年月日		昭和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇生		
第3項 電気工事士法第4条の2 第4項 の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。		住民票に記載されているとおり記入すること		
申請に係る認定証の種類		認定電気工事従事者認定証		
◎ 電 気 工 事 に 関 する 資 格	電気工事に関して合格した試験	試 験 の 種 類	記入しない	
		資 格 取 得 年 月 日	記入しない	
	電気工事士又は電気主任技術者の免状	免 状 の 種 類	第二種電気工事士免状・電気主任技術者免状いづれかの資格免状を記入	
		資 格 取 得 年 月 日	免状の交付年月日を記入する	
	修了した講習	講 習 の 種 類	認定電気工事従事者認定講習	
		修 了 年 月 日	平成 22 年 9 月 1 日	
	電気工事士法施行規則第4条の2第1項の表の下欄に掲げる電気工事の種類及びその経験年数	ネオンに関する工事 非常用予備発電装置に関する工事		年
		記入しない		年
		記入しない		年
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数	記入しない		年
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		
記入しない		記入しない		

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 特種電気工事資格者の認定申請書には、申請に係る認定証の種類欄に特殊電気工事の種類も併せて記載すること。
- 5 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。